

平成27年度 洪水対応演習を実施します！

荒川水防連絡会では、出水期に向けて防災体制に万全を期することを目的に、県市村の関係機関と合同で洪水対応演習を実施します。演習では、県市村等の水防関係機関への水防警報・洪水予報等の情報伝達、大石ダム・横川ダム等の操作状況の確認及び情報伝達、被災箇所への復旧までの流れ等について実践的な演習を行います。



昨年度の状況

日 時 :平成27年5月19日(火) 9:00~17:00

場 所 :羽越河川国道事務所 災害情報室(1F)

主 催 :荒川水防連絡会

参加機関 :北陸地方整備局羽越河川国道事務所、新潟県村上地域振興局、新潟地方気象台、村上市、関川村、胎内市、荒川水力電気(株)岩船発電所、赤芝水力発電(株)、東北電力(株)新潟支店、荒川沿岸土地改良区、(財)河川情報センター

同時発表記者クラブ

新潟日報(村上支局)
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
調査課長 酒井
TEL: 0254-62-3211(代)

洪水対応演習実施項目

(1) 水防業務の確認及び情報伝達の演習

- ① 関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達の演習
- ② ホットライン(電話)による情報共有の訓練
- ③ ダム・水門など河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達確認
- ④ 地域の的確な判断・行動につながる情報等の提供について(80mm/hルール等)
- ⑤ 水防活動に関する情報の集約・発信の演習
- ⑥ 工事現場関係者との情報伝達演習

(2) 洪水予測の演習

- ① あらかじめ定めた手法による洪水予測(水位予測)の演習
- ② 洪水予報指定河川、水位周知河川のはん濫危険水位(危険水位)、はん濫注意水位(警戒水位)への到達情報の周知等についての実践的な取り組み
- ③ 洪水予測システムの機器故障時における対応等

(3) 机上洪水対策演習

- ① 洪水被害を最小限に食い止めるための下記項目の実施
 - ・ 被害想定・復旧計画の作成
 - ・ 緊急災起案及び報告
 - ・ 関係機関との調整